

請求の範囲

- [請求項1] 飛翔害虫忌避香料含有組成物を硬度60度以下のエラストマー成形体へ吸収させるための吸収促進剤であって、
d-リモネン及び／又は1,8-シネオールを有効成分とする吸収促進剤。
- [請求項2] 前記エラストマー成形体は、シリコンゴム成形体である請求項1に記載の吸収促進剤。
- [請求項3] 前記エラストマー成形体は、熱可塑性エラストマー成形体である請求項1に記載の吸収促進剤。
- [請求項4] 前記熱可塑性エラストマー成形体は、スチレン系熱可塑性エラストマー成形体、又はオレフィン系熱可塑性エラストマー成形体である請求項3に記載の吸収促進剤。
- [請求項5] 前記飛翔害虫忌避香料含有組成物中に2.0～65質量%の範囲で配合される請求項1～4の何れか一項に記載の吸収促進剤。
- [請求項6] 前記飛翔害虫忌避香料含有組成物中に10～45質量%の範囲で配合される請求項5に記載の吸収促進剤。
- [請求項7] 前記飛翔害虫忌避香料含有組成物は、下記の(a)成分及び(b)成分を含有し、
(a)成分は、一般式(Ⅰ)；

$$\text{CH}_3-\text{COO}-\text{R1} \quad \cdots \quad (Ⅰ)$$
〔R1：炭素数6～12のアルコール残基〕
で表される単独物質又は混合物としての酢酸エステル化合物であり、
(b)成分は、モノテルペン系アルコール及び／又は炭素数10の芳香族アルコールである請求項1～6の何れか一項に記載の吸収促進剤。
- [請求項8] 前記(a)成分は、前記酢酸エステル化合物、及び一般式(Ⅱ)；

$$\text{R2}-\text{CH}_2-\text{COO}-\text{CH}_2-\text{CH}=\text{CH}_2 \quad \cdots \quad (Ⅱ)$$

〔R 2 : 炭素数 4 ～ 7 のアルキル基、アルコキシ基、シクロアルキル基、シクロアルコキシ基、又はフェノキシ基〕

で表される単独物質又は混合物としてのアリルエステル化合物の中から選択される少なくとも一種である請求項 7 に記載の吸収促進剤。

〔請求項 9〕 前記飛翔害虫忌避香料含有組成物における前記 (a) 成分の前記 (b) 成分に対する配合比率が、0.2 ～ 2.0 倍量に設定される請求項 7 又は 8 に記載の吸収促進剤。

〔請求項 10〕 前記酢酸エステル化合物は、p-tert-ブチルシクロヘキシルアセテート、o-tert-ブチルシクロヘキシルアセテート、p-tert-ペンチルシクロヘキシルアセテート、トリシクロデセニルアセテート、ベンジルアセテート、フェニルエチルアセテート、スチラリルアセテート、アニシルアセテート、メンチルアセテート、シンナミルアセテート、テルピニルアセテート、ジヒドロテルピニルアセテート、リナリルアセテート、エチルリナリルアセテート、シトロネリルアセテート、ゲラニルアセテート、ネリルアセテート、ボルニルアセテート、及びイソボルニルアセテートからなる群から選択される少なくとも一つである請求項 7 ～ 9 の何れか一項に記載の吸収促進剤。

〔請求項 11〕 前記アリルエステル化合物は、アリルヘキサノエート、アリルヘプタノエート、アリルオクタノエート、アリル n-アミルオキシアセテート、アリルシクロヘキシルアセテート、アリルシクロヘキシルオキシアセテート、及びアリルフェノキシアセテートからなる群から選択される少なくとも一つである請求項 8 ～ 10 の何れか一項に記載の吸収促進剤。

〔請求項 12〕 前記モノテルペン系アルコール及び／又は前記炭素数 10 の芳香族アルコールは、テルピネオール、ゲラニオール、ジヒドロミルセノール、ボルネオール、メントール、シトロネロール、ネロール、リナロール、エチルリナロール、チモール、オイゲノール、及び p-メンタ

ン-3, 8-ジオールからなる群から選択される少なくとも一つである請求項7～11の何れか一項に記載の吸収促進剤。

[請求項13] 前記飛翔害虫忌避香料含有組成物は、飛翔害虫忌避香料の揮散時の忌避効果持続成分として、20℃における蒸気圧が0.2～20Paのグリコール及び／又はグリコールエーテルをさらに含有する請求項7～12の何れか一項に記載の吸収促進剤。

[請求項14] 前記グリコール及び／又は前記グリコールエーテルは、ベンジルグリコール、プロピレングリコール、ジプロピレングリコール、トリプロピレングリコール、1,3-ブチレングリコール、ヘキシレングリコール、ジエチレングリコールモノブチルエーテル、ジプロピレングリコールモノブチルエーテル、及びトリプロピレングリコールモノメチルエーテルからなる群から選択される少なくとも一つである請求項13に記載の吸収促進剤。

[請求項15] (a)成分及び(b)成分と、d-リモネン及び／又は1,8-シネオールとを含有する飛翔害虫忌避香料含有組成物であって、

前記(a)成分は、一般式(Ⅰ)；

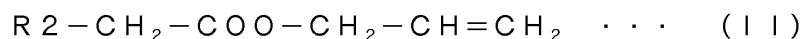


〔R1：炭素数6～12のアルコール残基〕

で表される単独物質又は混合物としての酢酸エステル化合物であり、

前記(b)成分は、モノテルペン系アルコール及び／又は炭素数10の芳香族アルコールである飛翔害虫忌避香料含有組成物。

[請求項16] 前記(a)成分は、前記酢酸エステル化合物、及び一般式(Ⅱ)；



〔R2：炭素数4～7のアルキル基、アルコキシ基、シクロアルキル基、シクロアルコキシ基、又はフェノキシ基〕

で表される単独物質又は混合物としてのアリルエステル化合物の中から選択される少なくとも一種である請求項15に記載の飛翔害虫忌避

香料含有組成物。

- [請求項17] 請求項1～14の何れか一項に記載の吸収促進剤を配合して構成される飛翔害虫忌避香料含有組成物を、前記硬度60度以下のエラストマー成形体の分子構造の隙間に入り込ませた状態で保持させてなる飛翔害虫忌避製品。
- [請求項18] 前記硬度60度以下のエラストマー成形体は、その表面から飛翔害虫忌避香料が $0.04 \sim 0.9 \text{ mg/cm}^2 \cdot \text{h}$ （単位表面積あたりの平均揮散量）の割合で揮散するように構成されている請求項17に記載の飛翔害虫忌避製品。
- [請求項19] 前記硬度60度以下のエラストマー成形体は、人体の一部又は物体が挿入又は装着される伸縮可能な環部を備えた環状エラストマー成形体であるか、もしくは端部どうしを結合又は近接させて人体の一部又は物体が挿入又は装着される伸縮可能な環部を形成しえる帯状エラストマー成形体である請求項17又は18に記載の飛翔害虫忌避製品。
- [請求項20] 前記環部に人体の一部又は物体が挿入又は装着した状態で、飛翔害虫忌避香料が5～15時間にわたって揮散する請求項19に記載の飛翔害虫忌避製品。